

要 旨

試験委託者

環境省

表 題

m-キシレンの藻類 (*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験

試験番号

A 0 0 0 4 7 1 - 1 G

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 201「藻類生長阻害試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質: *m*-キシレン
- 2) 暴露方式: 止水式(密閉), 振とう培養(100rpm)
- 3) 供試生物: *Selenastrum capricornutum* (ATCC22662)
- 4) 暴露期間: 72時間
- 5) 試験濃度(設定値):
対照区, 助剤対照区, 2.50, 4.45, 7.91, 14.1, 25.0 mg/L
(公比: 約1.8)
助剤濃度一定: 100mg/L (HCO-40, ジメチルホルムアミド使用)
- 6) 試験液量: 100 mL (OECD培地) / 容器
- 7) 連数: 3 容器 / 試験区
- 8) 初期細胞濃度: 1×10^4 cells/mL
- 9) 試験温度: 23 ± 2 °C
- 10) 照明: 4000 lux (±20%の変動内, フラスコ液面付近) で連続照明
- 11) 分析法: 高速液体クロマトグラフィー (HPLC)

結 果

1) 試験液中の被験物質濃度

試験液の分析の結果、暴露開始時の測定値の設定値に対する割合が±20%を超える値があったため、下記の阻害濃度の算出には開始時の測定値を用いた。

2) 生長曲線下面積の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 EbC50 (0-72) : 11.3 mg/L (95%信頼区間：算出不可)

最大無作用濃度 NOECb (0-72) : 8.52 mg/L

3) 生長速度の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 ErC50 (24-48) : 12.1 mg/L (95%信頼区間：算出不可)

最大無作用濃度 NOECr (24-48) : 8.52 mg/L

50%生長阻害濃度 ErC50 (24-72) : 12.1 mg/L (95%信頼区間：算出不可)

最大無作用濃度 NOECr (24-72) : 8.52 mg/L